

令和4年度 障がい者社会参加推進センター事業実績

実施事業等	実施内容
○障がい者社会参加推進協議会	<p>第1回 令和4年7月22日（金） 場所：長野県庁会議室 ○令和3年度事業報告 ○令和4年度事業計画 ○障がい者福祉団体地域連絡会議について ○知事との懇談会について</p> <p>第2回 令和4年9月22日（木） 新型コロナウイルスの感染が拡大していることから開催を中止し、書面会議とした。 ○障がい者福祉団体地域連絡会議について ○知事との懇談会について</p> <p>第3回 令和4年11月30日（水） 新型コロナウイルスの感染が拡大していることから開催を中止し、書面会議とした。 ○知事との懇談会について</p> <p>知事との懇談会 令和5年2月7日 場所：長野県庁特別会議室 ○6団体からの閉じ要望書提出 (要望内容) ・「障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくり条例」の制定後の取り組みについて、実効性を求めます。 ・社会福祉総合センター（仮称）の早期再建 ・障がい者の立場に立った災害支援の充実 ・市町村ごとに身体障害者相談員が設置されること ・「障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくり条例」の制定後の取り組みについて、県が自ら模範を示してください。 ・強度行動障害児者の実態調査の実施について ・精神疾患をお持ちの方への社会参加の推進</p>

	<p>第4回 令和4年2月28(火) 場所：長野保健福祉事務所 103 会議室 ○障がい福祉団体地域連絡会議の結果と反省について ○知事との懇談会の結果と反省について</p>
<p>○障がい者福祉団体地域 連絡会議</p>	<p>私たち障がい者の切なる要望である、差別解消のための長野県 条例「障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくり条 例」が本年3月に制定され、4月1日付けで施行されました。こ の条例を真実効性のあるものにするため、条例制定後の取り組み や、県の障がい者福祉施策について学習するとともに、当面する 諸課題について協議するため、障がい者福祉団体代表者による地 域連絡会議を開催しました。</p> <p>(開催日時・場所・参加者数)</p> <p>1 令和4年11月8日(火) 場所：東信地区 小諸市市民交流センター 出席人数 15人</p> <p>2 令和4年11月10日(木) 場所：南信地区 伊那市福祉まちづくりセンター 出席人数 14人</p> <p>3 令和4年11月16日(水) 場所：中信地区 松本市総合福祉センター 出席人数 17人</p> <p>4 令和3年11月19日(金) 場所：北信地区 長野市若里市民文化ホール 出席人数 17人</p> <p>(4会場の講師)</p> <p>長野県健康福祉部障がい者支援課 課長補佐兼施設支援係長 若林 剛 氏 在宅支援係担当係長 小林 久美子 氏 課長補佐兼共生社会推進係長 大内 貴子 氏 在宅支援係長 勝又 大介 氏 課長補佐兼障がい者スポーツ支援係長 田嶋 弘之 氏 共生社会推進係主査 堀内 祐希 氏 企画幹兼課長補佐兼管理係長 山本 哲也 氏 課長補佐兼共生社会推進係長 大内 貴子 氏</p>

<p>○第37回障害者による書道・写真全国コンテスト</p>	<p>全国障害者総合福祉センターが実施する「第36回障害者による書道・写真全国コンテスト」の障がい者への周知及び募集を行った。</p> <p>長野県からの依頼を受け、長野県内の応募作品の取りまとめや、作品の送付等の業務を、「長野県障がい者社会参加推進センター」が実施した。</p> <p>1 応募周知通知 令和4年8月5日</p> <p>2 応募期限 令和4年9月21日</p> <p>3 長野県応募数 写真：なし、携帯フォト：なし、書道：なし 全国応募数 写真：168 作品、携帯フォト：63、書道：848 作品</p> <p>4 審査結果（長野県） 書道部門（全国 金賞10名、銀賞15名、銅賞25名） 写真部門（全国 金賞5名、銀賞15名、銅賞15名、携帯フォト入賞11名）</p>
--------------------------------	--